

報道関係者 各位

令和6年2月19日  
宗像市 都市再生課

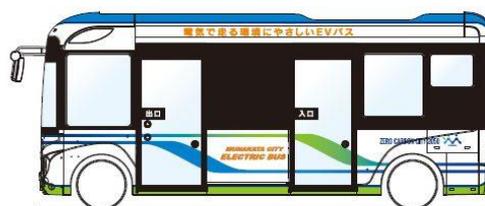
 **バスEV化で最大40%のCO2削減!**  
**ふれあいバスEV化 記念式典を開催**

宗像市は令和3年に2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロ・カーボンシティ」の実現を宣言しました。

その実現のため、モビリティ施策として市の公用車14台を令和6年3月までにハイブリッド車へ、ふれあいバス3台のうち1台をEVバス(電気バス)に更新します。今後、公用車については順次ハイブリッド車へ更新していく予定です。

現行のディーゼルバスからEVバスに変えることで、年間約14.1t-CO<sub>2</sub>/年のCO<sub>2</sub>削減量、約40%の削減効果が見込めます。また、EVバスは静音性に優れ、振動も少ないなどの運航面にメリットがあり、災害などの非常時にはバッテリーに蓄えた電力を様々な用途で活用することができます。

令和6年4月1日(月)から「ふれあいバス第①系統」のバスが現在のオレンジ色のディーゼルバスから、環境にやさしいEVバスに替わることを周知するため「ふれあいバスEV化記念式典」を下記のとおり開催します。



【ふれあいバスEV化記念式典】

■日時：3月23日(土)10時開式

■内容：EVバスお披露目、出席者参加のEVバス試乗会

■場所：河東地区コミュニティ・センター駐車場

■参加者：西日本鉄道(株)、西鉄バス宗像(株)

(株)EVモーターズ・ジャパン、宗像市地域公共交通会議

赤間西地区コミュニティ運営協議会、河東地区コミュニティ運営協議会 他

EVバスデザイン図  
※13座席(乗車定員29人)

ふれあいバスEV化記念式典の取材をいただける場合は、事前にご連絡ください。

【問い合わせ先】

宗像市都市再生課 担当：小田、大内田 TEL:0940-36-9777